

踏切 トラックと列車が衝突

踏切手前

スリップしやすいので、早めのブレーキ

踏切手前

確実な『一旦停止』と、左右の安全確認、先詰まりに注意

冬季 踏切は、慎重に通過しましょう

釧路町の踏切 普通列車とトラックが衝突

遮断機が降りた後に進入か

乗客乗員29人とトラック運転手にけがなし

2024/12/17(火)

17日午前9時50分ごろ、釧路町のJR釧網線・遠矢駅と東釧路駅間の踏切で、網走発・釧路行きの普通列車とトラックが衝突しました。

事故当時、列車には乗客乗員29人が乗っていましたが、けがはありません。また、トラックの運転手もけがはないということです。

JR北海道などによりますと、踏切の「遮断かん」が折れていたことなどから、トラックは踏の遮断機が降りた後に、何らかの理由で線路内に侵入し、列車と衝突したとみられるということです。

この事故によって、列車は125分遅れで運転を再開しています。